

平成 29年度（28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	評価担当	局名	教育局
	政策	社会を生き抜く力を育む教育の充実		課(室)名	生涯学習課
	施策	青少年の健全育成		電話番号	087-839-2633
	基本事業	子どもの体験活動の充実		事業実施主体	市
	事務事業	青年教育推進事業		事業期間	平成 28年度～平成 35年度

【事業全体概要】

事業の概要	青年教育の振興を図るため、関係団体を支援するほか、知的障害のある青年が知識・技能を習得するとともに、市民ボランティアが知的障害者に対する理解を深める機会を提供する。				
29年度概要	知的障害者青年教室の開設 香川県青年教育振興協会負担金等 高松市青年連絡協議会運営事業補助金				
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）		

【事業の目的】

対象（何を）	<ul style="list-style-type: none"> 概ね18歳以上40歳以下の市民（青年） 18歳以上の市民（ボランティア） 各種青年関係団体
意図（どのような状態にしたいか）	<ul style="list-style-type: none"> ボランティアの協力により、知的障害者青年教室の円滑な運営を実施するとともに、ボランティアの社会貢献や知的障害者に対する理解を促進する。 青年教育の振興を図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
高松市青年連絡協議会の事業数（参加事業含む。）	件			44	45	50

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
	高松市青年連絡協議会の活動に参加した会員の延人数	人	目標値				200	250
			実績値			189		
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 今年度新たに見直した指標のため、目標値がなく、達成度の判断ができない。							(達成度)
		(目標達成度)						
	高松市青年連絡協議会の活動に参加した会員の延人数	人	目標値					
			実績値					
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）							(達成度)
		(目標達成度)						

【コストの推移】

指標名	単位	平成 26年度（決算）	平成 27年度（決算）	平成 28年度（決算）	平成 29年度（予算）
トータルコスト	[円]	2,689	2,784	4,396	4,336
（事業費）	[円]	475	481	470	410
（職員人件費）	[円]	2,214	2,303	3,926	3,926

【評価】

評価ランク（A～D）	C	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	縮小
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入） あらゆる機会を通して高松市青年連絡協議会の活動について広報しているが、会員が伸び悩んでいる。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入） 関係団体との協議を重ねながら、活動内容の充実化を促す。			